

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			利用児童に対して十分なスペースが確保されている。
	2 職員の配置数は適切であるか	4			職員の配置は基準を満たしている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			活動しやすい生活空間になるように工夫している。医療的ケアの必要な利用児童が多いため利用児童にあった施設設備の工夫改善している。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			定例会議をもって活動内容について検討している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			評価を実施し保護者の意見を踏まえて事業所の運営の改善を図っている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			評価については情報共有するとともにホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	2	今後第三者による外部評価を検討していく。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		研修の時間がなかなか取れていない。今後研修の形を考え研修の時間を確保していきたい。	
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		アセスメントを実施し子どもと保護者のニーズを把握し支援計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		重心児 医療的ケア児の実態把握についてさらに研修していきたい。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			活動プログラムはチームで検討している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			活動プログラムは固定化しないように工夫している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			活動ごとに課題を設定して支援している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を工夫して設定している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援前には職員間で打ち合わせを行いその日の内容や役割分担について確認している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			支援後にはその日の振り返りを行い課題を共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々の支援に関して丁寧な記録をとって次の支援の改善につなげている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			定期的にモニタリングを行い児童発達支援計画の見直しを行い保護者に提示している。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4			ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を実施している。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			サービス担当者会議には子どもの状況に詳しい職員が出席参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校との情報共有に努め、連絡調整を密にとっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			医療的ケアが必要な児童がたくさん在籍している。医療機関・障害福祉・訪問看護・訪問リハ・相談支援との連携を実施している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1		就学前に利用していた事業所と連携をとり情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			卒業後利用する事業所と連携し情報共有に努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		児童発達支援センターと連携し児童の支援について助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4		近くにある交流館に出かけ交流を深めているが、児童館や放課後児童クラブとの交流についてはできていないので今後の課題である。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3		協議会への参加については今後の課題である。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時等を利用して子どもの状況を丁寧に伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4		ペアレントトレーニングについては今後の課題である。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に運営規程・支援の内容・利用負担について丁寧な説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		保護者からの子育てについての悩み等に対する相談に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		コロナやそのほかの感染症がなかなか治まらないので父母の会が持てていない。開催できる状況になればぜひ開催したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情の受付については契約時に周知している。保護者からの苦情、ご意見については迅速に適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			定期的に活動予定を発行している。また日々の活動については連絡ノートやSNSで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			個人情報保護に十分注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達に十分配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			秋に芋ほりを計画し広く参加を呼びかけたくさんの方に参加していただいた。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	緊急対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを作成しているが周知については課題がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		非常災害の発生に備え定期的に避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	虐待防止と障害者の権利擁護について研修している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		身体拘束は行わない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		児童の食物アレルギーについて把握し、アレルギーのある児童については医師の指示書に基づく対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハットを作成し再発防止に努めている。